

事務事業 No./名 称	■サービス部門 都整-16		受託設計・工事監理事業								
	□支 援 部 門										
主管課	道路整備課		関連課	世界遺産登録推進担当、産業振興課、文化財課、学校施設課等							
分野名	道路整備										
目標 (目標値)	道路・河川・下水道関連施設以外の公共工事に係る事務効率の向上及び経費削減										
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考						
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)						
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯							
	事業の対象者数										
運営資源 状 況	決算値(千円)	0	0	0							
	(国・県)										
	(負担金等)										
	(一般財源)	0	0	0							
	人員配置数	1.0	1.2	1.1							
	人 件 費(千円)	8,689	11,055	10,315							
	協 働 の パートナー										
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	8,689	11,055	10,315							
	市民1人当 りの経費(円)	49	63	58							
	対象者1人 当りの経費(円)										
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名										
指 標		評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)			
			目標値								
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退			実績値								

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。								
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。								
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止						
受託設計・工事監理事業	0千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
	事業の概要	d往路・河川・下水道関連施設以外の公共工事に係る事務効率の向上及び経費の削減を図る。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)									
H22年度の課題	当該年度の委任工事については担当課の理解度が低く、その調整に時間を要するなど、実施時期が年度後半に集中するため、その対応に苦慮した。また、次年度予算の概算要求が一定期間に集中することからその対応及び処理に苦慮した。								
課題解決のための取組	建設工事施工取り扱い規定対象とならない修繕費や調査委託費などの随意契約等で行える案件については、極力原課対応を要請したため、職員の作業量の軽減が図れた。								
未解決の課題	通常業務に携わりながら、他部署の技術的な相談及び概算見積りなどの業務を行っているため、十分な対応が図れない状況にある。								
今後の方針	道路事業として、平成17年度から鎌倉駅及び大船駅周辺地区での都市再生整備事業を展開するとともに、他部署からの委任工事として腰越漁港改修整備工事などの大規模プロジェクトを展開していることから、道路整備事業に支障をきたさないよう専門部署の創設、担当部署の意識改革、外注システムの確立などの検討を行う。								
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※□事業完了	課長名	道路整備課長 吉野正弘			

個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果
受託設計・工事 監理事業	主な個別事業	受託設計業務及び工事管理業務	0	0	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり